

群馬県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	吾妻郡草 津町	5,684,970	EPN 5,299,800	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 152,000	チウラムまたはチラム 110,400
2	吾妻郡長 野原町	1,604,687	EPN 1,518,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 38,000	チウラムまたはチラム 32,200
3	吾妻郡嬬 恋村	1,465,191	EPN 1,386,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 38,000	チウラムまたはチラム 27,600
4	桐生市	1,133,189	EPN 811,800	鉛化合物 121,984	マンガン及びその化合物 109,330
5	吾妻郡東 吾妻町	927,154	EPN 858,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 38,000	チウラムまたはチラム 18,400
6	安中市	717,644	ヘキサデシルトリメチルアンモニウ ム = クロリド 651,000	マンガン及びその化合物 31,330	カドミウム及びその化合物 16,000
7	利根郡片 品村	559,255	EPN 541,200	チウラムまたはチラム 11,500	マンガン及びその化合物 2,132
8	高崎市	516,521	EPN 270,600	マンガン及びその化合物 189,332	亜鉛の水溶性化合物 21,866
9	太田市	382,282	マンガン及びその化合物 240,552	亜鉛の水溶性化合物 91,483	ニッケル化合物 22,417